

(仮訳)

日米豪印首脳ビジョンステートメント —インド太平洋のための不朽のパートナー

2023年5月、広島に於いてアルバニージー豪首相主催

我々、豪州、インド、日本、米国の首脳は、包括的かつ強靱な自由で開かれたインド太平洋を支持するため、日米豪印を通じて取り組むという確固たる決意を再確認すべく会合を実施した。

我々のビジョンは、地域を、平和で繁栄し、安定かつ安全で、主権が尊重され、脅迫や威圧がなく、国際法に従って紛争が解決されるようにすることである。我々は、全ての国と国民が、パートナーシップ、平等及び相互尊重に基づき、どのように協力し、貿易を行うかについて、自由な選択を行うことができる地域を目指す。我々は、率直に、透明性を持って、建設的に関与することで、より多くの機会、より大きな経済的活力及び共通の課題への一層の理解を生み出し、全ての人々の利益につながるという信念を共有する。

我々は、我々の地域の根本的な変化、挑戦及び機会の時において、我々の資源を活用し、専門的知識を共有することにより、インド太平洋地域の強靱性及び繁栄に積極的かつ永続的に貢献することを決意している。我々は、地域の国々と共に、彼らの優先順位に導かれ、主権及び領土一体性の原則を含め、平和と安定を支え、数十年にもわたる成長と繁栄を促進してきた原則が、今後数十年にもわたり適用され続けるよう努める。

我々は、地域全体の利益に向けて共通の解決策を見出すために、善を推進する力として、共に行動する。最近では、新型コロナウイルス感染症のパンデミックへの対応において、我々は安全で廉価な価格の効果的なワクチンの製造と公平なアクセスを拡大するために協力した。健康安全保障、急速に変化する技術、気候変動の重大な脅威、そしてこの地域が直面する戦略的課題といったインド太平洋地域の重要な課題は、我々に新たな目的を持って行動するよう求めている。

本日、我々は未来に目を向け、今後の課題に対応するために以下の原則にコミットする。

1 我々は、インド太平洋地域の将来の繁栄と安定に深く投資しており、強靱性のための基礎的要素を提供することによって、強靱性、開かれたコミュニケーション及び経済成長を構築するオプションを提供することによって、この地域に永続的な利益をもたらすことにコミットする。

2 我々は、国連憲章を含む国際法に従って、競争が責任を持って管理されるインド太平洋地域の安定を維持・強化することを目指し、大小を問わず全ての国が発言権を持つことを保証する多国間システムの強化と改革に取り組む。我々は、法の支配に基づく国際秩序を堅持することを目指す。

3 我々は、ASEAN、太平洋諸島フォーラム及び環インド洋連合を含む地域機関の中心性、主体性及びリーダーシップを認識して尊重し、彼らの努力を補完して我々の共通利益を促進するために、それらの機関と内外において共に活動する。

4 我々は、持続的に経済的・社会的価値を提供し、地域のパートナーに対応し、及び国連の持続可能な開発のための2030アジェンダとその持続可能な開発目標を推進することにより世界の優先事項に貢献する実践的アジェンダを実施するために、これらの目標の達成に貢献する技術の変革力に留意しながら、透明性を持って開かれた対話を通じて努力する。